



# 門川町立草川小学校 校長室便り



令和4年度 第2号 (令和4年5月13日発行)

R4教育目標 : 夢に向かって 自ら学び 心豊かな たくましい 草小っ子

## お子さんの読書量は多い？少ない？ ～ 5月の全校朝会で「晴耕雨読」の話をしました ～

本県では、年に1回『学校図書館及び読書に関する調査』が行われています。毎年5月の終わりに、①「5月の1か月間の読書冊数(家の本も含む)」と②「前年度1年間の学校図書館での本の貸出冊数」等を県に報告することになっています。最近の県の平均と、本校の平均を比べてみました。

### ①令和3年5月の1か月間の読書冊数(家の本も含む)【県平均】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全学年
R3県平均(冊)	20.7	24.0	19.8	17.3	14.6	12.7	◆18.1

◆ 草川小の平均(全学年)・・・14.9冊

→ 1か月間の読書量が、県平均と比較すると一人当たり約3冊少ないことになります。



### ②令和2年度1年間の学校図書館(図書室)での本の貸出冊数【県平均】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全学年
R2県平均(冊)	98.7	96.7	73.3	72.4	57.7	51.5	◆75.1

◆ 令和2年度の草川小の平均(全学年)・・・46.0冊

◆ 令和3年度の草川小の平均(全学年)・・・58.4冊

→ 県平均を下回る結果が続いていますが、令和3年度(昨年度)は、6年生の貸出が多く、令和2年度比で+12.4冊と大きく伸びてきています。

→ 家で買った本や学年・学級文庫の本は含まれていないため、一人当たりの年間の読書冊数(平均)はさらに多い数になると思います。

4/23～5/12は第64回  
「こどもの読書週間」  
でした！  
標語「ひとみキラキラ  
本にドキドキ」

我が子は本をたくさん読んでいる方なのか、学年の発達段階に見合った量を読んでいるのか、判断する一つの材料として、上のデータを参考にいただければと思います。

本校では、今年度も子どもたちの読書活動を推進するために、主に以下のことに取り組みます。

- 朝読の時間・・・毎朝7:45～8:00
- 読書の日・・・毎週末の課題「家庭読書」
- 家読の日・・・年間5回(門川中のテスト期間に合わせて実施)【別名:メディアコントロールデー】
- 町立図書館からのクラス貸出・・・随時
- 「門川の子どもたちに読ませたい図書100冊I・II」推奨
- 親子読書・・・年間3回(6・11・2月)
- 選書会・・・購入してほしい本を児童が投票(5月)
- 読み聞かせ・・・読み聞かせボランティアグループの活用
- 読書貯金と表彰・・・多読賞とベストリーダー賞



## 名札の着用方法を変更 ～ 名札は学校のみでの着用とします ～

毎朝、子どもを学校へ見送る際に、ほとんどの家庭で聞かれていた「“土(名札)・ポ(帽子)・ハ(ハンカチ)・チ(ちり紙)”はちゃんと持った？」という合い言葉が、今年度から少し様変わりしました。名札を、学校に置いて帰るように変更したからです。その一番の理由は、登下校中の防犯(不審者)対策です。良きにつけ悪しきにつけ、地域の方々に子どもたちの名前を覚えてもらうには、名札があった方がいいとは思っていますが、そのメリット以上に名札を悪用した犯罪から子どもたちの命を守ることを最優先に考えました。

4月からは、校内だけでの着用にしています。下校時に、全員名札を外して教室内の専用ケースに入れて帰り、朝登校したら付けるようにしています。1か月经ってようやく習慣化してきたところです。

## 閲覧数目標10,000アクセス/月 ～ 草川小学校ホームページの更新に努めます ～

現在、校内での子どもたちの活躍や成長の様子を広く知ってもらうために、学校ホームページの更新を、週1回以上を目標に行っています。5月からは、さらに更新の頻度を上げ、各種お知らせや行事予定等も充実させて行く予定です。ぜひ定期的にチェックしてみてください。

【右のQRコードより草川小HPのダウンロードをお願いします→】

